

質疑および一般質問

12月8日、9日、10日には、21人の議員が、議案に対する「質疑」や市政に関する方針や考え方などについて質す「一般質問」を行いました。質問と答弁の内容の一部を要約して紹介します。

八木 良人 市民派クラブ



受動喫煙と健康被害について

議員 健康増進法により受動喫煙防止が求められる中、市民の健康を守る立場から条例制定や店舗における分煙推進など具体的な取り組みについて伺う。

市 草津市としての取り組みは、禁煙・受動喫煙防止の啓発活動を主として行っている。具体的な対策としての条例制定や分煙推進については、県の受動喫煙防止対策の取り組みとも連携をはかりながら、今後取り組んでいく。



学校教育におけるICT推進について

議員 学校教育へのICT導入における支援員の役割と体制、学校間におけるICT教育の取り組みの違いについて伺う。

市 支援員の専門的知識が、各学校へのスムーズな導入と、その後の活用や教員のスキルアップにおいて大きな役割を果たしている。今後の支援員の体制については、学校現場の状況を勘案し効果的・効率的配置に努める。ICT活用については、現状では学校間において差が生じているが、今後は指導助言などを行い、学校間の差を縮小していく。

山元 宏和 草政会



伝統文化の伝承について

議員 下笠サンヤレ踊りを始め、地域の貴重な伝統文化を子ども達に引き継いでいく必要があると思うが、市の考え方について伺う。

市 伝統芸能等の保存継承とその育成については、市文化財保存事業補助金制度により経費を補助するとともに、無形民俗文化財の存在や重要性を広く紹介する機会づくりに努め、地域に息づく歴史文化を学ぶ取り組みを今後も充実していく。



下笠のサンヤレ踊り

文化庁の日本遺産選定への取り組みについて

議員 文化庁が平成27年度から実施している、面の遺産としての日本遺産認定について、今後の取り組みを伺う。

市 市内にある各種文化財にストーリー性を持たせることで、文化財が価値の高いものとなり、市民の文化財保護の意識高揚につながるため、草津宿本陣など街道関連遺産等の認定に向けて関係者と調整を図り、周辺市町との調整・連携をとりながら「日本遺産」への認定について、県に働きかける。

その他の質問 ・耐震診断について
・特定任期付職員について

瀬川 裕海 草政会



出馬表明をされた市長の市政について

議員 中学校給食を今後実施するかどうかについて伺う。

市 10月市議会定例会での「中学校給食に関する請願」の採択や、中学校給食庁内検討委員会からの報告内容と、全国の導入状況や保護者の就労状況など社会情勢の変化等も踏まえ、さらなる教育環境の向上と食育の推進のため、中学校給食を実施する方向で、今後実施方法などを検討していく。

空き家対策について

議員 市としての今後の対応について、また空き家の有効活用や税制上の優遇措置について伺う。

市 今後については、来年度に空き家の実態調査を行い、「空き家等対策計画」策定のため、学識経験者や住民の代表で構成する協議会を設ける予定。空き家等の有効活用や税制上の優遇については、実態調査の結果を踏まえ、先進地の事例等を参考にし、本市の実状にあった有効活用を促す対策として補助等についても検討していく。

その他の質問 ・議第109号「都市公園を設置すべき区域の決定につき議決を求めることについて」

中島 美德 草政会



市民の安心・安全の担保について

議員 草津市の雨水排水対策および雨水幹線等の整備状況について伺う。

市 雨水幹線の整備率は県内平均を上回る20%である。宅地開発により上流地域からの雨水の流出が以前より早く、下流に位置する矢橋町等の浸水対策は必要であり、雨水を一級河川に排水するための雨水排水整備をおこなっており、安全・安心なまちづくりのために今後も整備を進めていく。

自転車を活かしたまちづくりについて

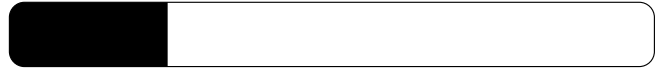
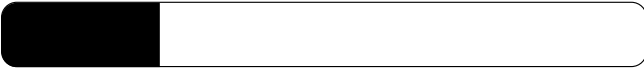
議員 自転車ネットワークを構成する際の路線の選定について伺う。

市 路線の選定については、国のガイドラインの他に利用者アンケートや現場状況等も踏まえ、草津駅と南草津駅を中心としたネットワーク路線を選定していく。また、観光においても有効であるため「**ピワイチ**」など滋賀県の広域的な展開も視野に入れ、自転車ネットワーク路線を考えていきたい。



草津市公認マスコットキャラクター「たび丸」

その他の質問 ・一級河川の整備状況について
・警察官OBを採用したことによる犯罪抑制の成果・効果について



横江 政則 草政会



通学路に関することについて

議員 通学路の決め方、安全性の確認、登下校時の保険適用、草津市通学費補助金交付の条件等について伺う。

市 通学路はPTAの地域委員と学校が協議し、一番安全なルートを決め、年1回以上安全点検を行っている。保険は独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の保険が適用される。通学費補助金は分団集合地点または自宅までの道程が2.5キロメートル以上の児童に路線バス定期購入費を補助している。

河川の水質に係る環境管理基準などについて

議員 基準達成状況と「顔マーク評価」などの事業に対する総合評価および河川の生き物を指標とした評価について伺う。



河川の顔
(市内河川水質調査結果)

市 伯母川、郡上・山寺川、伊佐々川は環境基準達成しており、狼川は未達成だが改善傾向にある。「顔マーク評価」などの事業については、水質に一定の改善が見られることから総合的に成果があったと評価するが、河川の生き物を指標とした評価は、水質変化を生き物よりの確に表現することは難しいと考える。

その他の質問 ・「こども110番の家」について

棚橋 幸男 草政会



市の道路とインターチェンジ周辺の整備等について

議員 道路に求められる機能や役割と整備に関する考え方およびハイウェイオアシスの設置について伺う。

市 道路は生活や経済の最も基礎的な社会資本で、物流の効率化が図れ、地域間交流、土地利用による投資の誘発、観光で経済を長期成長させる効果がある。整備については投資効果を見極め優先順位を判断していく。ハイウェイオアシスは関係機関等の情報収集に努め、その可能性を検討する。

統一的な基準による財務書類等について

議員 財務書類を活用して財政運営計画や当初予算編成にどう反映するのか、また固定資産台帳整備時期と財務書類の連携について伺う。

市 適正な債権管理に全職員の意識高揚と醸成などで対策に取組み、将来世代負担比率等参考に老朽化、長寿命化に計画的に予算化している。固定資産台帳は28年度中に整備し、30年度を目途に公共施設等総合管理計画を見直し充実・精緻化していく。

その他の質問 ・今後の水道施設の更新と水道料金の期間設定による値下げの延伸とその観点について

山田 智子 プロジェクトK



総合戦略(案)の人口減少対策について

議員 草津市は未婚率が高く晩婚化傾向であるが、総合戦略で、親の総数を増やすための結婚支援の施策はどのように考えているのか。

市 官民連携の視点を重視し、新たな出会いの創出に関わる支援や結婚に繋げる取り組み等を、他自治体の先進事例等も参考にしながら検討する。具体的な施策については婚活サポートとして、気軽に参加できるイベントや将来のパートナーを見つけるイベントを官民連携で進めたい。

病児・病後児保育の今後について

議員 病児、病後児保育「オルミス」が市内に1カ所あるが、現在利用者が多く、利用の状況や今後の課題について伺う。

市 直近の3年間における利用者数の実績は、平成24年度が608人、平成25年度が620人、平成26年度が729人となっており、年々増加傾向であり、今後の利用推移や動向を見極めながら、必要な整備内容や実施場所を検討する。



その他の質問 ・風しん抗体検査無料実施の状況について
・草津市公認マスコットキャラクターたび丸について

木村 辰巳 草政会



本市の財政状況について

議員 大規模事業や社会保障関連の義務的経費で歳出の増加が見込まれるが、中長期的な視点に立った今後の財政状況について伺う。

市 中長期的な財政状況の見通しとして向こう3年間の「財政運営計画」を策定し、その中で見込まれた財源不足を解消すべく当初予算編成のなかで、事業費の精査をはじめ、歳入の確保と既存事業を含めた歳出全般にわたる見直しを行い、健全な財政運営を維持していく。

第5次草津市総合計画第2期基本計画について

議員 平成28年度は第5次草津市総合計画第2期基本計画の最終年度であるが、これまでの総括と残された課題を予算にどう反映させるのか。

市 施策を構成する251の主要事業に対し、98%にあたる246事業で期待どおり以上の評価とし、順調に施策展開できている。予算の編成は、厳しい財政状況への対応とともに、総合計画の目標達成に向けて、施策評価結果等を踏まえ、各部局長の主体的なマネジメントのもと取り組んでいる。

その他の質問 ・「さらに草津」宣言(市長マニフェスト)について



宇野 房子 市民派クラブ



指定管理者施設の更新について

議員 指定管理者選定の過程はどうか、雇用や人件費の算出方法、運営指導ができてきているのか、またそれは形骸化していないか。評価項目の詳細が見えにくく、施設ごとに専門性ある選定委員や外部評価が必要ではないか。

市 自己評価と市担当課の評価を基に選定委員会で選定され、行政は最小限のかかわりであるが、形骸化はしていない。施設ごとの特性や専門性ある外部評価については、費用対効果も含め研究していく。

人口ビジョン（少子化対策について）

議員 少子化対策には、現在対応がない男性の不妊治療も必要であるが、今後どう助成していくのか。産後の育児支援ヘルパー派遣の対応が、ハイリスクの出産以外には対応がされていないが、今後検討されるのか。

市 男性不妊治療は県の実施する治療助成に上乘せ助成を検討している。育児支援派遣は幅広く情報収集・研究を行っており、支援ヘルパー派遣について検討していく。

その他の質問 ・デートDV^②等防止、性教育と啓発について
・家族形態にかかるLGBT^③の承認制度について

久保 秋雄 日本共産党草津市議員団



水生植物公園みずの森について

議員 市が直接運営していた時に比べ入園者が7,000人も増えたが、入園料収入などが234万円も減少した理由について伺う。また、植物の管理等に問題はなかったのか伺う。

市 草津市民無料の日や小学校等の校外学習、冬季夜間入園等の無料入場者および、高齢者や観光振興などの割引入場者が増加したことが主な要因。植物



水生植物公園みずの森

の管理、展示等に問題があったことから、今回の仕様では個々の植物の管理方法について示したり、園芸専門の技術顧問による定期巡回など対応に努めていく。

市営住宅の不正入居の解消について

議員 不正入居の実態調査と解消への取り組みについて伺う。

市 不正入居は実態を掌握し、訴訟提起を行う手順を踏んでいく必要がある。できるだけ早期に解決を図るための体制等について進めていく必要があると考える。

その他の質問 ・介護保険の調整交付金が削減されていることについて
・市営住宅の整備促進について

中村 孝藏 草議会



北中西・栄町再開発事業のスケジュールについて

議員 計画が遅延していた理由と平成30年度の完成に向けてのスケジュールについて伺う。

市 計画については、建築資材や人件費などの高騰による事業計画の見直しに時間を要し、公共施設管理者である滋賀県の同意取得に遅れが生じたことが原因。スケジュールについては、今年度中に設計業務に取り組み、28年度に権利変換計画の策定業務、29年度に本体工事、30年度末に事業完了の予定。

トンネル撤去工事について

議員 トンネルが撤去された場合の市内（特に大路区）の交通渋滞の緩和と、撤去工事によって発生している渋滞への対策を伺う。

市 国道1号の渋滞要因であった大路3丁目交差点の右折専用車線が延長できることで、渋滞緩和となり、大路区の道路から国道1号へのアクセス性が向上する。工事による渋滞対策は、国土交通省滋賀国道事務所において、看板等により迂回を周知したことで、車の流れが分散する傾向にある。

その他の質問 ・野村市営住宅跡地とその周辺の土地利用についてなど

西村 隆行 公明党



今後の給水車の災害時運用体制について

議員 市の給水車は約10年使えるとのことだが、中型免許を持ち、運転経験がある職員が退職した後の災害時運用について伺う。

市 給水班への職員配置は、給水車が運転できる職員を優先配置する考えだが、将来的には運転免許証の取得状況等も踏まえ、買い替え時には、普通免許のオートマチック限定者も運転可能な、2トン車両の導入も含めて検討する。



給水車による給水活動の様子

障害者等援護サービスについて

議員 「大活字図書^④」や「DAISY(デイジー)図書^⑤」を給付対象に加える予定はあるか伺う。

市 現在は、視覚障害者用拡大読書器やDAISY図書を再生・録音するための視覚障害者用ポータブルレコーダーは、給付対象としている。追加について、現時点では視覚障害者からの利用希望を聞いていないが、障害者のニーズや要望等を踏まえながら検討する。

その他の質問 ・市の文字・活字文化振興施策について
・市立図書館の本館と南館の大活字本について

^②デートDV 恋人同士の間で起こる暴力。

^③LGBT 性的少数者を限定的に指す言葉。レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(心と体の性の不一致)の頭文字をとった総称。